

飼い主の災害時への心得

急いで机の下などに身を隠そう！



1.

飼い主の安全確保

まずは、自分の身の安全を確保しましょう。災害時にペットを守るためには、まず飼い主が無事であることが大切です。飼い主が自らの安全を確保することが、災害時にもペットを適切に飼養することにつながります。

2.

ペットのしつけ

安全に避難でき、避難所等で周囲の人へ迷惑をかけず、安心して過ごすためには、ワクチン接種などの健康管理とともに、人や他の動物に友好的であることやむやみに吠えない、ケージに入るなど日頃からの社会化やしつけが大切です。

おすわり！



3.

ペットと安全な避難

ペットと一緒に避難する際は、ペットも興奮しているため、普段と異なる行動をとることもあります。飼い主が落ち着いて普段通りの言葉をかけるなど、ペットを落ち着かせましょう。避難時はリードやキャリーバッグなどを用いて逸走対策を行い、安全に気を配りながら避難しましょう。

落ち着いて避難しよう！



災害時に役立つ！



LEDライトカラビナ付 [特別付録]

①電池交換はキャップを回して外し、本体より電池ケースを取り出し、電池をセットする(この時、パネのある側にマイナスがくるように電池を入れる)。②電池ケースの矢印マークがライトの先端を向くようにして本体に戻し、キャップを閉める。③スイッチを一度押せば「点灯」、再度押すと「消灯」。

注意！

※LEDは交換できません。※点灯しないまま、スイッチをつけたままにすると本体が熱くなる恐れがあるので、電池をぬいてください。※防水仕様ではありません。※単4電池×3本が別途必要になります。

災害対策について詳しくはこちらをお読みください。



人とペットの災害対策ガイドライン
[一般飼い主編]

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h3009a.html



ペットも守ろう！防災対策

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2909a.html



備えよう！いつもいっしょにいたいから

https://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/2_data/pamph/h2309a.html

人とペットの災害対策ガイドライン

2021年3月 発行

発行 環境省中国四国地方環境事務所
〒700-0907

岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎11階
<http://chushikoku.env.go.jp>

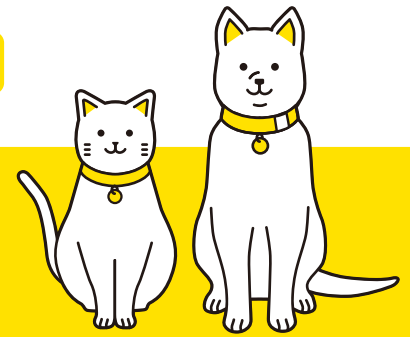


リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

内容に関するお問い合わせ先

TEL. 086-223-1561

飼い主の方へ



人とペットの災害対策ガイドライン

役立つ！

DISASTER PREPAREDNESS
GUIDELINE For Humans & Pets

もしもの時のための
災害対策方法を
分かりやすく解説！

災害が起きた時あなたは、
大切なペットを守れますか？

環境省中国四国地方環境事務所

ケーススタディから学ぶ災害対策



1



[改善ポイント] 避難用品の準備、所有者明示、避難所の確認

2

食料などは、最低5日分は用意しておくこと安心！



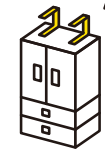
[改善ポイント] ペット用備蓄品の準備、ペットのしつけ

＼ もしもの時のために今すぐ準備や対策を！ /

平常時に飼い主が行うことリスト

自分が何個できているかチェックしてみよう！

1.



住まいや飼養場所の
防災対策

2.



ペットのしつけと
健康管理

3.



所有者明示
(迷子札・マイクロチップ等)

4.



ペットの避難用品や
備蓄品の確保

5.



情報収集と
避難訓練

6.



家族や地域住民
との連携

7.



ペットの
一時預け先の確保

MESSAGE

飼い主は災害に対する「十分な備え」を行い、常に飼い主の責任を果たす「心構え」を持つことが大切です。

裏面のwebサイトから、詳しい災害対策情報を確認できます。

CHECK!